

民生文教常任委員会会議記録

令和7年12月8日開催

令和7年第4回定例会において、清水町議会会議規則第39条の規定により付託された事件について下記のとおり審議した。

(出席委員)

委員長	松下	尚美
副委員長	田代	稔
委員	吉川	清里
委員	飯田	安雄
委員	向笠	達也
委員	海野	豊彦

(概要)

○議案第56号 令和7年度清水町一般会計補正予算（第3回）については、当局からの本委員会所管事項に係る議案説明の後、審査を行い、歳出の質疑では、「沼津夜間救急医療センター運営費負担金が増額となった理由は。」とただしたところ、「沼津夜間救急センター運営費負担金は、決算確定後、翌年度の負担金を増減することにより清算しており、令和6年度の決算において欠損金が生じたことから、当該欠損金の清算のため、増額となるものです。」との答弁がありました。次に、「沼津夜間救急医療センターの医師確保が難しいとのことだが、対応策は。」とただしたところ、「民間の医師紹介委託業者を通じ、確保しています。」との答弁がありました。次に、「教育費において、物価高騰対応重点支援地方創成臨時交付金による財源振替により生じる余剰分を、他の事業に充当するなどの予定はあるか。」とただしたところ、「今後、必要に応じ、今年度予算の追加補正や次年度への繰越しにより、別の事業に充当する予定です。」との答弁がありました。他に質疑なく、討論なく、採決の結果、本案の本委員会所管事項については、全員賛成をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議案第57号 令和7年度清水町介護保険事業特別会計補正予算（第3回）については、当局からの議案説明の後、審査を行い、質疑なく、討論なく、採決の結果、本案は、全員賛成をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

清水町議会委員会条例第27条第1項の規定により記名押印する。

令和7年12月18日

民生文教常任委員長 松下 尚美